

## 市内のキャラバン・メイトの活動が 認知症サポーター優良活動事例として全国表彰されます

相模原市内でキャラバン・メイトとして活動している木村 俊明氏(緑区二本松在住)が、この度、全国キャラバン・メイト連絡協議会が主催する「認知症サポーターキャラバン 平成28年度 表彰・報告会」(厚生労働省委託事業)において、次のとおり表彰されますのでお知らせします。

### 1 受賞者

じょいふるカフェ会代表/相模原市キャラバン・メイト連絡会副会長  
木村 俊明氏(緑区二本松在住)

### 2 受賞活動

認知症サポーター養成講座で出会ったキャラバン・メイトや認知症サポーターとともに立ち上げたボランティア団体「じょいふるカフェ会」により、以下の活動を通して、継続した交流、支援の場を創出したことが評価されました。

#### じょいふるオレンジカフェ(認知症カフェ)

認知症の人やその家族が、お茶を飲みながら困りごとなどを語り合い、時には専門家のアドバイスを受けられるなどの活動

#### 介護予防教室

認知症予防や健康寿命を伸ばすためことを目的に、地域の様々な専門職を講師に招き、運動や栄養、口腔など様々なプログラムの教室を開催

#### じょいふる農園活動

地域の高齢者らが、生きがいや健康づくり等を目的に、農作業に自由に参加できる活動

### 3 表彰について

木村氏は、平成29年2月4日(土)に開催される「認知症サポーターキャラバン 平成28年度 表彰・報告会」において、認知症サポーター優良活動事例「自治体等認知症サポーターの活動事例」部門で表彰されます。

「**認知症サポーター**」とは、認知症について正しい知識を持って、認知症の人やそのご家族を地域であたたかく見守る応援者のことです。認知症サポーター養成講座を受講すれば、大人から子どもまで誰でも認知症サポーターになることができます。

「**キャラバン・メイト**」とは、認知症サポーター養成講座の講師役です。所定の研修を受講した市民ボランティアが「キャラバン・メイト」として、認知症についての基礎的な知識を市民に伝え、認知症サポーターを養成しています。

問合せ先  
地域包括ケア推進課 介護予防班  
電話 042-769-9249(直通)  
対応責任者 中村